

令和7年度秋田県社会福祉大会 祝辞

令和7年度秋田県社会福祉大会が、関係の皆様多数ご出席のもと、盛大に開催されましたことを、県議会を代表し、心からお喜び申し上げます。県社会福祉協議会の三浦会長をはじめ、ご出席の皆様には、日頃から地域福祉の推進に多大なる御尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、県知事表彰、県社会福祉協議会 会長表彰を受けられた皆様、誠におめでとうございます。これまでの長年にわたる献身的な活動に対しまして、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

さて、近年の地域福祉を取り巻く環境は、人口構造の変化や、家族形態の変化、人と人とのつながりの希薄化などにより、孤独・孤立の問題が顕在化してきたほか、子供の貧困、ヤングケアラー、地域福祉活動の担い手不足など、地域生活における課題が複雑化・複合化してきております。

このような中、子どもや高齢者、あるいは困難を抱えた方々を誰ひとり取り残さず、社会全体で支える地域づくりを進め、地域生活課題の解決にきめ細やかに取り組まれている皆様の活動は、非常に重要であり、この度ように社会福祉の関係者が一堂に会し、「地域共生社会の実現」に向け、議論を深められますことは、誠に意義深いことであります。

皆様におかれましては、本大会を機にこれまで以上に連携強化を図っていただき、地域福祉の更なる充実・発展に向けて、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

私も県議会といたしましても、全ての県民が住み慣れた地域で、その人らしく、安心して暮らせる社会を目指し、皆様と共に、引き続き努力を重ねて参る所存であります。

結びになりますが、この度の大会が実り多きものとなりますことを祈念いたしますとともに、御出席の皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます、お祝いの言葉といたします。